



こきぬ

つくばみらい市立小絹中学校

生徒数 224名

学級数 10学級

今年度も残りわずか 充実した学校生活を!

校長 栗原 繁則

早いもので、2月も中旬となりました。まだまだ寒い日が続いていますが、校庭に目をやると、チューリップが土の中からかわいい芽を出し、桜の花の蕾も少しずつ大きくなっています。季節は着々と春に向かっていきます。

さて、3年生は、私立高校の受験が終わり、公立高校の受検を控えています。「一人一人のこれまでの努力の成果を発揮し、夢に向かって進んでいってほしい。」そう願っています。1、2年生は、先日、無事にスキー宿泊学習を終えることができました。これからは、気持ちを切り替えて、自分のすべきことをしっかり進めてほしいと思います。

卒業、進級に向けて、この1年間の自分の取組をしっかりと振り返り、4月の自分につなげていく、そんな充実した期間となるよう生徒達を支援していきたいと思います。今後とも本校教育活動へのご協力・ご支援をお願いいたします。



【小絹中アルバム】

<p>1・2年生 スキー宿泊学習</p>	<p>卒業式までの カウントダウンカレンダー</p>	<p>いばらきっ子郷土検定 県大会</p>
		
<p>願いを込めて 合格祈願</p>	<p>不審者対応 避難訓練</p>	<p>薬物乱用防止教室 麻薬探知犬</p>
		

【ホームページから】

性に関する講演会



2月3日（金）性に関する講演会を行いました。講師として、水戸市議会議員さんをお招きしました。

滑川さんから、「自分らしく生きるとは何か」「LGBTについて」「SOGI ハラスメントとは何か」「カミングアウトについて」等をお話いただきました。

生徒達は、多様性について理解を深め、改めて自分らしく生きることを考える時間となりました。

学校保健委員会



2月3日（金）第2回学校保健委員会が開催されました。

PTA 本部役員の方々、学年委員さん、学校薬剤師さん、水戸市議会議員さん、学校職員が参加し、行われました。

学校薬剤師さんからは、教室内の二酸化炭素濃度を測定した室内環境検査の結果や、薬物乱用防止に関する説明等をしていただきました。寒い季節、教室内で暖房を使用すると、すぐに二酸化炭素濃度は上昇してしまいます。やはり、こまめな換気が必要だということでした。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

【お知らせ】

- ・地域の方から、「小絹中学校は廃校となるのですか。」というご質問をいただきましたが、そのような予定はございません。安心してお子様を通学させてください。今後とも、本校教育活動へのご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。



日々の生徒の様子や、学校からのお知らせなどをホームページに掲載しています。右のQRコードを読み取って、スマートフォンやタブレットからもご覧いただけます。



小絹中イメージキャラクター「来夢^{らいむ}」